

問 成人式に携わる市内店舗を網羅した印刷物を作成し、式典参加者に配付する考えはあるか。

答 各店舗において営業の一環として行われていると考えるが、店舗等から相談を受けた際には二十歳のつどい実行委員会に情報を提供していく。

高校の学校給食の導入について

問 高校に地場産食材を提供することで地域への愛着を増進させる狙いで給食を導入する町もあるようだが、本市も高校に給食の導入を検討する前段として、保護者の声を集めるアンケートを実施する考えがあるか。

答 県立高校の運営に關することであり、現時点で市がアンケートを実施することは予定していないが、高等学校の存続がまちづくりに大きな役割を果たしているものと捉えており、本市としては市の魅力度を向上させるという視点から関係者と協議し検討をしている。

一般家庭における省エネルギー投資促進に向けた支援について

問 省エネエアコンへの買い替えやペレットストーブの設置など、市内業者を使うことを条件に家庭で取り組む省エネ対策を支援する考えはないか。

答 省エネエアコンへの買い替えやペレットストーブの設置など、市内業者を使うことを条件に家庭で取り組む省エネ対策を支援する考えはない。

問 省エネエアコンへの買い替えやペレットストーブの設置など、市内業者を使うことを条件に家庭で取り組む省エネ対策を支援する考えはないか。

金澤 大輔 議員
(鹿真会・公明)

質問時間 30分

質問した項目

■新年度当初予算について ■高校の学校給食の導入について ■かづのパーワーについて ■一般家庭における省エネ投資促進に向けた支援について ■空き家対策について ■新型コロナウイルスで打撃を受けている業界への支援策について ■成人式に



録画配信はこちらから



笹本 真司 議員
(無会派)

質問時間 60分

質問した項目

■中心市街地中核ホテル再生支援事業補助金の支給について ■4月から常勤医が週2回の非常勤医による診療となり、院長が認知症・てんかん外来を週1回程度行いながら体制を確保していく。

問 かつの厚生病院の精神科医療体制について、新年度以降も常勤医は最低1名体制を維持できるのか。

答 令和4年4月から常勤医が週2回の非常勤医による診療となり、院長が認知症・てんかん外来を週1回程度行いながら体制を確保していく。

4月から営業を再開するかつのパーワーについて

問 あくまで4月から営業再開を目指す意義は。

答 事業をできるだけ早く再開し、供給実績を積み重ねること、その後の地域電源の確保につなげ、早期に市内全域に再生エネルギーを供給できる体制を実現したい。エネルギー市場を取り巻く情勢は厳しいが、将来の目指すべき姿を実現させるためには、当面の間一定の負担を伴うものの、かつのパーワーを早期に再開することのほ

中心市街地中核ホテル再生支援事業補助金の支給について

問 事業対象者・対象経費3億6千万円・補助額3億円の妥当性・今の経営状況は。

答 企業誘致の考えから民間主体に対する補助とし、詳細な積算はしていない。対象経費は、ホテルの規模や建築後の経過年数を考慮し妥当な額と考えており、また再開後ホテル事業を継続していくために最低限必要な改修費用を市で3億円程度と試算した。

うがメリツトが大きいと考えている。



現在コロナの影響もあり計画を大幅に下方修正している状況だが、市としても経営状況を四半期ごとに確認していくこととしている。



録画配信はこちらから